

**UNITE
FOR
GOOD**

2025~26 年度国際ロータリー・テーマ
RI会長：フランチェスコ・アレッソ

鹿屋西ロータリークラブ週報
WEEKLY REPORT
NEWS
<https://kanoya24-rc.synapse.kagoshima.jp>
ROTARY 第2149回



年末家族会 2025年12月15(月)18:30~

*ご家族でご参加ください

2025年10月27日

◆ゲスト紹介

高目 和昭 様 (株式会社 Vespa)

◆会務報告

- ガバナー月信11月号データ (HP公開)
- 新「学習トピック」のご案内&クラブ細則等ご共有のお願い (RI日本事務局)
- (一社)鹿屋青年会議所・鹿屋JCシニアクラブ合同忘年会のご案内
- 創部30周年記念パーティーへのご案内 (鹿屋体育大学自転車競技部)

日時：令和7年11月24日(月)正午開宴
場所：ホテルさつき苑
- 風の便り Vol.11 No.3
- イベント周知 (鹿屋市国際交流協会)
 - 第7回外国人日本語スピーチコンテスト
令和7年11月15日(土)13:00~15:30
鹿屋市役所7階大会議室
 - クリスマスお菓子の家づくり
令和7年12月14日(日)13:30~16:00
カピックセンター
- RI日本事務局財団室NEWS 2025年11月号
- 花蓮光復馬太安渓土砂崩れ支援金について
- 鹿屋市国際交流協会だより「グローバルNo.33」
- 第2回奉仕プロジェクト部門勉強会 (10/27開催) YouTubeのご案内
- 機関雑誌「ロータリーの友」購読申し込みについてのご案内
- バギオだより 2025年11月号
- ロータリー財団月間リソースのご案内

- RI第2730地区地区戦略計画委員会特別セミナー
RI第2650地区パストガバナ一刀根莊兵衛様の講演 (再度のご案内)

日時：2025年11月30日(日)14時~16時
会場：メインホテル5階
- 「令和8年新春賀詞交歓会」のご案内

日時：令和8年1月5日(月)18:30開宴
場所：ホテルさつき苑
- 令和7年度「郷土に学び・育む青少年運動」強調月間の実施について (依頼)
- 週報 鹿屋・かのや東・きもつき・志布志RC
- 11月例会変更のお知らせ

[かのや東RC] 20日(木)夜間例会 18:30~
[串良RC] 3日(月)祝日休会
10日(月)理事会
17日(月)⇒13日(木)高山温泉ドーム
18:30~ 3RC合同例会
24日(月)⇒23日(日)献血実施
例会 12:30~あすぱる大崎
[南九州大崎RC] 13日(木)3RC合同例会
18:30~高山温泉ドーム
27日(木)祝日週休会
- [きもつきRC] 19日(水)⇒13日(木)18:30~
3RC合同例会 高山温泉ドーム
12日(水)理事会⇒19日(水)18:30~
- [志布志みなとRC] 5日(水)⇒8日(土)
サッカー大会準備 しおかぜ公園 13:30
19日(水)⇒9日(日)しおかぜ公園 7:00~
第17回志布志みなとRC旗少年サッカー大会

次回プログラム		
11月17日(月)		
卓話者：	山下俊也さん	
担当委員会：	公共メディア・IT	
3分間スピーチ：	滝本まゆみさん	
出席報告	会員数 出席数 出席率	(35)40名 30名 85.71%

マイクアップ情報			
鹿屋	11月12日	(水)ホルコバヤシ	
かのや東	11月13日	(木)かのやアートホテル	
串良	11月10日	(月)セトロード道の駅 理事会	
志布志	11月11日	(火)大黒アートホテル 第2週目:例会なし	
きもつき	11月12日	(水)理事会⇒19日(水) 18:30~	
南九州大崎	11月13日	(木)高山温泉ドーム 3RC合同例会18:30~	
志布志みなと	11月12日	(水)大黒アートホテル 第2週目:例会なし	

鹿屋西ロータリークラブ	
会長：久木田弘	
副会長：山崎隆夫	
幹事：西ノ原庄一	
例会日 月曜日 12:30~13:30	
例会場 ホテルさつき苑	TEL:40-1212
事務局 〒893-0064 鹿屋市西原1丁目9-10 ホルコバヤシ苑内	TEL:44-5811 FAX:41-1959
E-mail kanoya24@po5.synapse.ne.jp	

会長の時間

会長 久木田 弘さん

皆さんこんにちは、前回の例会では職場訪問例会として海上自衛隊鹿屋航空基地を訪問いたしました。当日は、大西群司令から基地の取り組みについて詳しくお話をいただき、その後、基地内の施設もご案内くださいました。普段なかなか見ることのできない現場を間近に感じる貴重な機会となりました。準備・企画をしてくださった職業奉仕委員会の峯崎委員長をはじめ、委員の皆さん、本当にありがとうございました。



また、職場訪問の前日には延岡で地区大会が開催されました。ご参加くださった皆さんに、心より感謝申し上げます。おかげさまで、鹿屋西ロータリークラブは鹿児島県内で登録者数が最も多いクラブとなりました。各種活動紹介の場では、米山記念奨学生の紹介もあり、多くが鹿児島大学の学生でしたが、その中で鹿屋体育大学の学生2名が紹介され、私たちの地元の若者が活躍していることを大変誇らしく感じました。また、表彰部門では、当クラブが見事に「ロータリー賞」を受賞いたしました。

皆さんの日々の奉仕活動の積み重ねが、このような形で評価されたこと、嬉しく思います。

大会では、オリンピック水泳で4つのメダルを獲得された延岡出身の松田丈志さん、そしてコーチの久世由美子さんによる対談が行われました。

テーマは「夢を夢で終わらせない水泳人生」。子どもの頃からオリンピックを目指した道のり、支えてくれた人々への感謝など、心に響くお話をしました。改めて“夢を持ち続けることの大切さ”を感じました。

さて、地区大会でも強調されていたのが「会員増強の必要性」でした。

本日、皆さんに改めてご協力のお願いを申し上げます。前々回の例会では、私がコロナのため欠席してお話できなかつたのですが、その際にお配りした「会員増強候補者リスト」を、本日も再度お配りしております。このリストを“ただの紙”で終わらせず、新しい仲間づくりの第一歩として活用していただければと思います。リストの右から2列目、「紹介者」の欄にお名前がある方はリーダーとなり、入会をお願いしたい方にぜひお声がけください。

できれば2~3名で訪問してみてください。

一度の訪問で「はい」と言ってもらえることは少ないと思いますので、2回は訪問するつもりでお願いできればと思います。できれば年内に1回は訪問していただけるとありがたいです。もし共に行く日程

が合わない場合は、増強委員や私にも遠慮なくご連絡ください。一緒に伺わせていただきます。

最後に、年次総会のお知らせです。

本年度の年次総会は12月1日に開催されます。定款・細則によりますと、「役員および理事を選出すべき会合の1か月前の例会において、次々年度会長（ノミニー）、副会長、幹事、会計、会場監督の5名の役員、および5名の理事候補者を募る」と定められています。つまり、本日がその該当する例会となります。もし、次々年度の会長や役員・理事に立候補される方がいらっしゃいましたら、どうぞお申し出ください。これまで立候補の例はほとんどございませんが、もし決まらない場合には指名委員会を設けて次々年度会長を指名し、さらにエレクトの意見を踏まえて役員・理事候補を選出することになります。指名委員会のメンバーは、王谷さん、遠矢さん、山崎さん、前田さん、鶴丸さんの5名です。皆さんには次々年度会長ノミニーおよび役員・理事の人選について、どうぞよろしくお願ひいたします。

最後に来週の7日8日9日は友好クラブの相模原南ロータリークラブの55周年記念式典が開催されます。我がクラブからも14名が式典に出席の予定です。内6名の方が往復の飛行機が同じですので行動を共にしたいと思います。

追ってご連絡致します。

以上、本日は報告とお願いを申し上げました。今後とも皆さまのご協力をいただきながら、「よいことのために広げよう、楽しもうロータリーを」のテーマのもと、共に歩んでまいりましょう。これで会長の時間といたします。

退会式



東濱貴己さん R4.9.5入会

3分間スピーチ

下茂正和さん

昨日10月26日は「柿の日」でした。正岡子規が「柿くへば鐘が鳴るなり法隆寺」と詠んだのが1895年の10月26日。



この句にちなんで、全国果樹研究連合会カキ部会が2005年に制定しました。秋の味覚の代表格である柿について、今日はその魅力をお伝えしたいと思います。

さて、皆さん「柿が赤くなると医者が青くなる」ということわざをご存知でしょうか？

これは、柿が実る秋になると、柿を食べる人が増え、病気になる人が減るため、医者が商売あがつたりになるという意味です。昔から、柿が健康に良い果物として知られていたことがわかります。では、なぜ柿を食べると医者が青くなるのでしょうか？ その秘密は、柿に含まれる豊富な栄養素にあります。特に注目すべきは、 β -カロテン、ビタミンC、カリウム、食物繊維です。

β -カロテンは、体内でビタミンAに変換され、皮膚や粘膜の健康を保ち、免疫力を高める効果が期待できます。ビタミンCは、抗酸化作用があり、シミやそばかすを防ぎ、美肌効果も期待できます。また、免疫力を高める効果もあります。

カリウムは、体内の余分なナトリウムを排出し、高血圧の予防に役立ちます。

食物繊維は、腸内環境を整え、便秘解消に効果的です。

これらの栄養素がバランス良く含まれている柿は、まさに「食べる美容液」であり、私たちを健康に導いてくれる、頼もしい味方なのです。

また、柿には二日酔いを予防する効果があるとも言われています。柿に含まれるタンニンという成分が、アルコールの分解を助け、悪酔いを防ぐ効果があるそうです。飲み会が多くなるこれからの時期、ぜひ柿を積極的に食べてみてはいかがでしょうか。

今年は、梅雨が短く天気が続いた事で例年よりも柿が美味しくなっていると先日、朝の情報番組で紹介されました。「柿が赤くなると医者が青くなる」ということわざを胸に、柿を食べて健康な毎日を送りましょう！

ご清聴ありがとうございました！



会員卓話

深水嘉寿さん



公益財団法人
ロータリー米山記念奨学会
ロータリー日本国内全地区合同プロジェクト

米山記念奨学会について

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会について

外国人留学生を支援する
民間三大の奨学団体です。



ロータリー米山記念奨学会は、勉学、研究をして日本に在留している外国人留学生に対し、日本全国のロータリアン（ロータリークラブ会員）の寄付金を財源として、奨学金を支給し支援する民間の奨学団体です。

目的

将来母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としています。

民間最大の奨学事業

米山奨学生の採用数は、年間約900人。国際奨学団体としては、事業規模・採用数とも、日本国内では民間最大です。

特色 世話クラブとカウンセラー

奨学金による経済的な支援だけでなく、ロータリークラブ独自の世話クラブとカウンセラー制度による心の通った支援があります。

目的

ロータリー米山記念奨学会は、将来母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としています。優秀とは「(1)学業」に対する熱意や優秀性はもちろんのこと、「(2)異文化理解 (3) コミュニケーション能力」への意欲や能力に優れている点が含まれます。

ロータリー米山奨学生は、ロータリークラブを通して日本の文化、習慣などに触れ、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来ロータリーの理想とする国際平和の創造と維持に貢献する人となることが期待されます。

【1】学業

学問に対する研究の目的・目標を明確にし、研鑽（けんさん）を重ねてその成果をあげる努力をする。

【2】異文化理解

異なる言語・文化・習慣などを理解する努力をする。

【3】コミュニケーション



能力

人間関係における円滑なコミュニケーションを築き、自己の確立と共に他者を受入れる柔軟な姿勢をもつ。

民間最大の奨学事業

年間の奨学生採用数は約 950 人、事業費は約 15 億 643 万円（2023-24 年度決算）と、国内では民間最大の国際奨学事業となっています。これまでに支援してきた奨学生数は、累計で 24,830 人（2025 年 7 月現在）。その出身国は、世界 134 の国と地域に及びます。

特色 ～世話クラブとカウンセラー～

米山奨学生には、奨学生による経済的な支援だけでなく、ロータリークラブ独自の世話クラブとカウンセラーリー制度による心の通った支援があります。

世話クラブとは？

日本には約 2,200 のロータリークラブがあります。そのうち 1 つのクラブが、1 人の奨学生の「世話クラブ」となります。米山奨学生は世話クラブの例会に月に一回以上出席し、ロータリーメンバーと積極的に交流して国際交流・相互理解を深めるとともに、ロータリーの奉仕の心を学びます。



世話クラブで行われること

1. 米山奨学生は月に 1 回例会へ出席
2. 奨学生の受け渡し
3. スピーチその他、親睦活動・奉仕活動への参加など

カウンセラーとは？



奨学生に対し、世話クラブのロータリアンがカウンセラーとなります。カウンセラーは、奨学生の個人的ケアにあたるアドバイザーです。

様々な職業、世代で構成されるロータリークラブでの交流は、奨学生が日本文化に接し、将来や奉仕について考える機会となります。米山奨学生とロータリアンの交流は、相互理解のみならず、双方にとって財産となるものです。

シンボルマークについて

重なり合うハートは「ロータリアン」と「奨学生」です。外国人留学生の支援・交流を通じて国を超えた信頼関係を築き、世界の平和を願う“心”を育てるという、事業創設の願いが込められています。

手は、そうした“心”を生み出すと同時に、当事業がロータリアンの手で支えられていることを示しています。



◆スマイル報告

〈 5 件 〉

○ラッキーナンバーを引いてしまいました。幸運にも財布が軽くなりました。（苦笑） 前田(均)

○先日の地区大会、ご苦労様でした。北山さんには往復の運転までしていただき、ありがとうございました。 真田、中原

○先日の地区大会参加の際、私が車を出した関係で、風呂井・遠矢・阪口さんよりお車代を頂きました。ありがとうございました。一部をスマイルします。 前田(数)

○誕生日ありがとうございました。東濱さん、新転地でのご活躍をお祈りします。 假屋

○地区大会前日の鹿屋クラブと合同コンペの際、スマイルを集めたので少しですが。 竹之内、山下、下茂、吉行

○本日のニコニコ BOX スマイルは 2,308 円です。

○本日の米山 BOX スマイルは 2,364 円です。

本日計 14,000 円 累計(一般) 154,000 円

(財団) 48,019 円 (米山) 46,784 円

***** ありがとうございました *****

ビル・ゲイツ氏との Q&A ロータリーニュースより
自身の財団の事業終了に向けた壮大な計画について
ゲイツ氏が語る

今年 5 月、ビル・ゲイツ氏は自らに大胆な挑戦と厳しいタイムリミットを課しました。それは、今後 20 年以内にほぼすべての資産を寄付し、長年続けてきた慈善事業を終了するというものです。

ロータリーと共に [世界ポリオ根絶推進活動 \(GPEI\)](#) のパートナー団体である [ゲイツ財団](#) は、設立以来 25 年間で 1,000 億ドル以上の慈善寄付をしてきました。そして今、同財団の事業終了に向けてさらに寄付を加速させ、2045 年 12 月 31 日までにその 2 倍以上の資金を使い切ることを目指しています。

ポリオの根絶は今もゲイツ氏の最優先事項です。2025 年にカルガリー（カナダ）で開催された [ロータリー国際大会](#) では、ロータリーとゲイツ財団が今後 3 年間で最大 4 億 5,000 万ドルをポリオ根絶に投入するという共同声明を発表しました。ロータリーが毎年 5,000 万ドルを集め、ゲイツ財団がこれに 2 倍額を上乗せするというものです。



6 月、ビル・ゲイツ氏は、自身がナイジェリア大統領から受けた表彰をアユバ・グフワン氏と分かちあいました。ポリオにより 5 歳で身体まひを患ったグフワン氏は、ナイジェリア政府の身体障害者委員会の事務総長を務めており、Wheelchairs for Nigeria の CEO でもあります。

週報担当： 前田（数）